



平成29年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月13日

東

上場会社名 株式会社さいか屋 上場取引所
 コード番号 8254 URL <http://www.saikaya.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 岡本 洋三
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 井瀬 聡 (TEL) 046 (845) 6803
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第2四半期の連結業績 (平成28年3月1日～平成28年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第2四半期	10,596	△29.8	20	△94.4	△31	—	0	△100.0
28年2月期第2四半期	15,088	△14.5	361	82.3	364	422.4	358	433.1

(注) 包括利益 29年2月期第2四半期 △8百万円(—%) 28年2月期第2四半期 361百万円(347.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第2四半期	0.00	0.00
28年2月期第2四半期	11.49	8.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第2四半期	13,063	1,858	14.2
28年2月期	13,792	1,861	13.5

(参考) 自己資本 29年2月期第2四半期 1,858百万円 28年2月期 1,861百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	—	—	0.00	0.00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想 (平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,330	△19.4	△100	—	△220	—	△210	—	△6.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年2月期2Q	31,353,142株	28年2月期	31,353,142株
② 期末自己株式数	29年2月期2Q	141,293株	28年2月期	140,243株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年2月期2Q	31,212,491株	28年2月期2Q	31,215,316株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は平成28年10月13日付で終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 連結売上高の内訳	11
(2) 店別売上高(単体)	11
(3) 商品別売上高(単体)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成28年3月1日～平成28年8月31日)におけるわが国経済は、企業収益については、高い水準にあるものの改善に足踏みがみられ、企業の業況判断は慎重さがみられます。個人消費については、総じてみれば底堅い動きとなっており、景気については、このところ弱さもみられますが、緩やかな回復基調が続いております。ただし、海外経済で弱さがみられており、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気が下振れし、我が国の景気が下押しされるリスクがあります。また、英国のEU離脱問題など、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響に留意する必要があります。

百貨店業界におきましては、主力である衣料品のクリアランスセールスタート時期を前倒した効果により、出足は好調だったものの中盤以降は失速し、前年並みの売上高となりました。また、都市部を中心としたインバウンド消費は、購買単価が下落傾向にありますが、購買客数は拡大傾向にあり、なかでも好調な化粧品は17か月連続前年同月比プラスとなっております。一方、富裕層の消費マインド低下は継続しており、美術・宝飾・貴金属は厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社におきましては、最終年度を迎える中期経営計画に基づき、「百貨店事業の強化」、「関連事業および新規事業への取り組み」、「財務体質の強化」、「人材育成の強化と組織風土の改革」の4つの主要課題に対応するための施策実行に全社を挙げて取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間における営業の状況につきましては、期初の3月より、気温が総じて低かったことから、春物衣料が振るわず、その後の4月・5月につきましても、厳しい状況が続いております。6月はお中元ギフトが順調に推移し、7月に入りクリアランスセールが好調にスタートするなど売上の回復傾向が見られたものの、7月中旬以降から8月にかけての天候不順により、特に衣料品の売上げが伸び悩み、売上高は前年を下回る状況が続いております。

当第2四半期連結累計期間において実施した地元密着型の営業施策として、藤沢店におきましては、7月に地元「湘南」の食や技の数々を一堂に取りそろえた「湘南ライフスタイルフェア」を開催いたしました。会場では、藤沢市鵜沼海岸の行列が絶えない人気店「埜庵」の天然氷を使ったかき氷を期間限定で販売し、トレンドに敏感な若い女性を中心に連日多くのお客様にご来店いただきました。横須賀店におきましては、6月に地元横須賀・三浦を中心に神奈川県内のグルメを一堂に取りそろえた「神奈川の物産展」を開催し、連日多くのお客様にご来店いただきました。また、全国各地のグルメを地元のお客様にご紹介する企画として8月に、群馬県高崎市の創業110余年の洋菓子人気店「ガトーフェスタ・ハラダ」の“グーテ・デ・ロワ”の特別販売会を藤沢店・横須賀店の両店で同時開催し、地元のお客様からご好評をいただきました。

6月から7月にかけて各店にて展開したお中元ギフトセンターにおきましては、従来のギフト商品に加え、「夏のうれしいお買得」としてご自宅用の食料品を特集し、プラスワン販売による売上高の向上を図りました。8月には、お客様の役に立つ情報を、より探しやすく、より見やすく発信するため、当社ホームページを全面リニューアルいたしました。

このほか、人材育成や組織風土改革の観点からは、教育・研修に関する投資を行なうとともに、女性や若手社員の登用を積極的に行ない、全社一丸となって当社グループの成長を推進する組織風土の醸成に取り組んでおります。

一方、ローコストオペレーションを更に推進するため、各種経費の削減に努めるとともに、費用配分の見直しを含めた効果的な経費運用に取り組みました。

以上のような施策を積極的に展開いたしましたが、主力である衣料品の不振が続いたことや藤沢店耐震工事に係る費用計上の影響および前年の第1四半期に旧川崎店の閉店セールを展開していたこと等もあり、当第2四半期連結累計期間の連結業績は前年同期比減収減益となり、売上高は10,596百万円(前年同期比70.2%)、営業利益は20百万円(前年同期比5.6%)、経常損失は31百万円(前年同期は364百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純利益は0百万円(前年同期比0.0%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産については13,063百万円となり、前連結会計年度末に比べ729百万円減少しました。これは主に、借入金の返済等による現金及び預金の減少および不動産の売却に伴う固定資産の減少等によるものです。負債については、前連結会計年度末に比べて726百万円減少し11,204百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べて2百万円減少し1,858百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ474百万円減少し857百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、151百万円の収入(前年同期は963百万円の支出)となりました。主な増加項目は、減価償却費189百万円等であり、主な減少項目は、固定資産売却益28百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、69百万円の支出(前年同期は13百万円の収入)となりました。主な増加項目は、有形固定資産の売却による収入293百万円等であり、主な減少項目は、長期前払費用の取得による支出275百万円および定期預金の預入による支出70百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、556百万円の支出(前年同期比306百万円の支出の増加)となりました。主な減少項目は、長期借入金の返済による支出495百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績等に基づき検討した結果、平成28年4月12日に公表いたしました通期業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「平成29年2月期第2四半期(累計)(連結・個別)の業績予想との差異および通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を、横須賀店を除き定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,332,291	927,615
売掛金	498,392	484,043
商品	838,413	822,198
貯蔵品	33,859	32,638
その他	270,740	293,050
貸倒引当金	△10	△10
流動資産合計	2,973,688	2,559,535
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,797,040	3,524,563
土地	4,828,822	4,564,020
リース資産(純額)	103,168	161,241
その他(純額)	27,255	25,824
有形固定資産合計	7,756,287	8,275,649
無形固定資産		
その他	75,443	65,058
無形固定資産合計	75,443	65,058
投資その他の資産		
投資有価証券	389,103	375,269
敷金及び保証金	1,645,716	1,615,642
破産更生債権等	14,883	14,070
長期前払費用	888,455	108,661
その他	61,970	61,970
貸倒引当金	△13,490	△12,800
投資その他の資産合計	2,986,638	2,162,813
固定資産合計	10,818,370	10,503,522
資産合計	13,792,058	13,063,057

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	38,416	47,310
買掛金	1,662,328	1,725,609
1年内返済予定の長期借入金	473,430	256,140
未払法人税等	3,372	8,646
商品券	895,831	835,352
賞与引当金	16,310	37,659
商品券回収損引当金	631,107	642,030
ポイント引当金	43,673	53,467
その他	790,757	607,856
流動負債合計	4,555,225	4,214,071
固定負債		
長期借入金	6,120,129	5,841,649
繰延税金負債	187,775	169,955
退職給付に係る負債	386,210	380,624
資産除去債務	222,836	145,018
リース債務	207,718	206,616
その他	251,140	246,279
固定負債合計	7,375,811	6,990,143
負債合計	11,931,037	11,204,214
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,945,290	1,945,290
資本剰余金	1,637,078	1,637,078
利益剰余金	△1,736,731	△1,730,300
自己株式	△42,398	△42,458
株主資本合計	1,803,239	1,809,610
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,780	49,232
その他の包括利益累計額合計	57,780	49,232
純資産合計	1,861,020	1,858,842
負債純資産合計	13,792,058	13,063,057

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
売上高	15,088,562	10,596,242
売上原価	11,895,873	8,316,646
売上総利益	3,192,689	2,279,595
販売費及び一般管理費	2,831,335	2,259,423
営業利益	361,354	20,172
営業外収益		
受取利息	557	456
受取配当金	2,130	2,198
補助金収入	60,729	21,972
その他	27,381	6,510
営業外収益合計	90,798	31,137
営業外費用		
支払利息	75,581	70,821
その他	11,777	12,406
営業外費用合計	87,358	83,227
経常利益又は経常損失(△)	364,794	△31,917
特別利益		
固定資産売却益	—	28,705
特別利益合計	—	28,705
特別損失		
固定資産除却損	11,174	625
特別損失合計	11,174	625
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	353,619	△3,837
法人税、住民税及び事業税	5,579	1,817
法人税等調整額	△10,648	△5,792
法人税等合計	△5,069	△3,974
四半期純利益	358,689	136
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	358,689	136

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
四半期純利益	358,689	136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,938	△8,548
その他の包括利益合計	2,938	△8,548
四半期包括利益	361,627	△8,411
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	361,627	△8,411
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	353,619	△3,837
減価償却費	325,514	189,747
貸倒引当金の増減額(△は減少)	60	△690
商品券回収損引当金の増減額(△は減少)	△958	10,923
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,671	21,348
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△9,706	△5,586
ポイント引当金の増減額(△は減少)	7,875	9,794
受取利息及び受取配当金	△2,688	△2,654
支払利息	75,581	70,821
固定資産売却損益(△は益)	—	△28,705
固定資産除却損	11,174	625
売上債権の増減額(△は増加)	154,937	14,349
たな卸資産の増減額(△は増加)	502,240	17,436
仕入債務の増減額(△は減少)	△872,108	72,175
未払消費税等の増減額(△は減少)	△290,855	△3,612
未払費用の増減額(△は減少)	△226,591	1,481
その他	△356,016	△170,849
小計	△329,592	192,764
利息及び配当金の受取額	2,682	2,648
利息の支払額	△95,951	△71,977
店舗閉鎖損失の支払額	△280,183	—
法人税等の支払額	△260,214	△3,221
法人税等の還付額	—	31,032
営業活動によるキャッシュ・フロー	△963,260	151,246
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△70,000	△70,000
有形固定資産の取得による支出	△194,982	△44,641
無形固定資産の取得による支出	△995	△1,294
有形固定資産の売却による収入	—	293,507
投資有価証券の取得による支出	△428	△447
差入保証金の回収による収入	400,537	29,074
長期前払費用の取得による支出	△151,977	△275,878
その他	31,233	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	13,387	△69,682
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△12,000	—
長期借入れによる収入	283,166	—
長期借入金の返済による支出	△441,806	△495,770
リース債務の返済による支出	△78,558	△60,410
その他	△308	△60
財務活動によるキャッシュ・フロー	△249,507	△556,241
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,199,380	△474,676
現金及び現金同等物の期首残高	2,866,029	1,332,291
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,666,649	857,615

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)

当社グループは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)

当社グループは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 連結売上高の内訳

	前第2四半期 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)		当第2四半期 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
㈱さいか屋	15,073,779	96.5	10,584,533	95.9	△4,489,245	70.2
アルファトレンド㈱	544,555	3.5	447,536	4.0	△97,019	82.2
㈱さいか屋友の会	8,021	0.0	7,053	0.1	△968	87.9
小計	15,626,356	100.0	11,039,122	100.0	△4,587,233	70.6
内部売上高の消去	△537,793	—	△442,880	—	94,913	—
合計	15,088,562	—	10,596,242	—	△4,492,320	70.2

(2) 店別売上高(単体)

	前第2四半期 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)		当第2四半期 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
藤沢店	6,385,249	43.1	5,763,552	55.5	△621,697	90.3
横須賀店	4,238,647	28.6	4,074,609	39.2	△164,038	96.1
川崎店	3,832,871	25.9	473,457	4.6	△3,359,414	12.4
町田ジョルナ	338,617	2.3	71,654	0.7	△266,962	21.2
本社	7,129	0.1	—	—	△7,129	—
小計	14,802,516	100.0	10,383,273	100.0	△4,419,242	70.1
テナント及び手数料収入	271,262	—	201,259	—	△70,003	74.2
合計	15,073,779	—	10,584,533	—	△4,489,245	70.2

(3) 商品別売上高(単体)

	前第2四半期 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)		当第2四半期 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)		前年対比・増減	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
衣料品	4,078,250	27.5	2,868,518	27.6	△1,209,732	70.3
身回品	1,635,905	11.1	1,029,143	9.9	△606,761	62.9
雑貨	2,572,182	17.4	1,833,466	17.7	△738,716	71.3
家庭用品	593,626	4.0	317,687	3.1	△275,939	53.5
食料品	4,746,966	32.1	3,731,745	35.9	△1,015,221	78.6
食堂・喫茶	460,052	3.1	251,143	2.4	△208,908	54.6
その他	715,533	4.8	351,569	3.4	△363,963	49.1
合計	14,802,516	100.0	10,383,273	100.0	△4,419,242	70.1

外商扱高	4,424,558	29.9	4,106,195	39.5
------	-----------	------	-----------	------